



いっぽいっぽ通信 令和2年度版



新型コロナウイルス感染拡大に伴い、令和2年の2～5月の活動はNPO法人いっぽいっぽとしても事業縮小と辛抱の時期となりましたが、使い捨てマスクや布マスクの材料、お菓子などとてもありがたいご寄付を頂きました。気持ちまでが自粛モードになっていた私たちにとって、一筋の光明となりました。本当にありがとうございます。

昨年1年間を振り返るとたくさんの活動を行い、障害福祉の啓蒙・啓発に一役担えたと実感しています。これも日頃からメンバーをはじめ、多くの方々に下支えして頂いた結果だと思えます。そして世界が新しい環境に変化する中、私たち「いっぽいっぽ」としても従来通りの方法ではなく、新しい活動方法を模索し、いかに事業を展開できるかこれからの課題として前向きに取り組んでいきます。

令和元年度事業報告

1、障害者の地域生活の自立を促進させるための福祉サービス

<メンバー登録人数>

多摩ワークショップ 25名、いっぽ舎 22名（令和2年5月現在）

<事業所見学>

18名：今年度は通所希望者の見学よりも、各福祉関係事業所の支援者が見学に多く来られる傾向でした。

2、障害者による手工芸品その他アクセサリーの創作事業

<売上>

多摩ワークショップ 1,174,441円（前年比▲103,004円）

いっぽ舎 604,827円（前年比▲21,887円）

3、障害者による技術指導事業

<パッチワーク教室>

12回開催 延べ人数 46人参加（前年比+6名）



布マスクづくりに奮闘中！

<ポッチャ体験>

多摩スポーツセンター2回、多摩ふれあいまつり1回、生田緑地ピクニックデー1回

生田緑地サマーミュージアム1回、生田緑地「食の祭典」1回、かりがね台団地井戸端会議1回

カリタス学園小学3年生とポッチャ交流1回、南生田小学校福祉授業にてポッチャ体験1回

SORA市ポッチャ体験1回

合計10回

4、交流会等でのセミナー等講演事業

長尾小学校、宿河原小学校、南生田小学校の福祉学習に講師として参加。

南生田小学校の福祉授業では、ポッチャ体験を取り入れました。講師によるデモンストレーションを真剣な眼差しで見入って、実際に触った球の感触を楽しみながら、コートに向かって投げ込んでいました。

5、学生の体験学習の受け入れ事業

体験学習延べ人数 0名

個人の学生ボランティアとしては、1名活動していただきましたが、学校単位の受け入れはありませんでした。

代表理事交代のお知らせ

謹啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、誠にありがとうございます。

さて、私こと、この度 NPO 法人いっぽいっぽ第 13 回社員総会及び理事会の決議を経て、理事長田嶋郁雄の後任として NPO 法人いっぽいっぽの代表理事に選任され、6 月 23 日を持ちまして就任いたしました。

はなはだ浅学菲才の身ではございますが、この大役をお引き受けいたしました上は、当法人事業の発展に全力を尽くして望む所存でございます。何卒いっそうのご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

まずは、略儀ながら書面をもって就任のご挨拶を申し上げます。

謹白

令和 2 年 6 月 23 日

NPO 法人いっぽいっぽ

理事長 安田 孝高

NPO 法人いっぽいっぽ

●法人本部

●地域活動支援センター多摩ワークショップ

〒214-0014 川崎市多摩区登戸 374

メゾン・ド・フォーレ 101

TEL:044-911-0488 FAX:044-911-0458

メール:npo-ippoippo-twshop@nifty.com

URL:<https://npo-ippoippo-twshop.jimdofree.com>

●地域活動支援センターいっぽ舎

〒214-0014 川崎市多摩区登戸 369

第 1 ふじたけマンション 103

TEL & FAX:044-299-8483

メール:npo-ippoippo-ipposya@adagio.ocn.ne.jp

URL:<http://ipposya.server-shared.com/>